



学校法人福岡大学事務職員（総合職）を志望されるみなさんへ

現在、社会を取り巻く環境は少子高齢化の進行や地域コミュニティの衰退、グローバル化によるボーダレス化、新興国の台頭による競争激化等により、大きく変化しています。こうした環境の変化は、安定的な大学運営を行っていく上で脅威となりえます。このような状況下で、学校法人福岡大学が教育・研究・医療といった分野において「建学の精神」に基づく自身の使命を果たし、社会の発展に貢献していくためには、法人自身も発展していける運営基盤を作り上げることが必要です。そのためには、時代を切り拓く新たな取り組みに挑むことが必要となってくるでしょう。例えば、社会の変革を担う人材育成、知的基盤の形成やイノベーションの創出、日本国内だけでなく世界レベルでの競争に勝ち残るだけの独自性のアピール、地域のコミュニケーションの核となりうる生涯学習・高大連携教育の支援といったものがあげられます。また同時に、普段行っている様々な業務についても、これまで以上の高い水準を実現するために、適切に業務改善を推し進めていく必要があります。

こうした背景のもと、本法人の事務職員には教育職員の頼れるパートナーとして、より高度な業務を遂行していくことが期待されています。つまり教育職員の補佐としての役割だけではなく、「大学アドミニストレーター」としての役割が求められています。

本学では、活動指針として「学校法人福岡大学中長期計画（第1期 2020-2024）」を策定し、グローバル化と価値観の多様化が進展する時代の中で、与えられた社会的使命を全うすべく、進むべき方向性を示した四つの重点項目を定めました。この指針を踏まえ、これからの大学運営、法人運営を担う総合職として、本法人の事務職員を志す方には以下のような人材を求めます。

- ・何事にも誠実に、積極的に取り組むことができる人
- ・教職協働を理解し、既成概念にとらわれず多角的視点から業務を遂行できる人
- ・自分自身の成長や業務改善のために、困難な仕事でも前向きに挑戦できる人
- ・幅広い視野をもち、法人内外の様々な立場の人とコミュニケーションをとれる人
- ・本法人の発展と地域社会の活性化のために貢献できる人

私たちと共に改革に取り組み、様々な課題に挑戦していける個性豊かな多くの仲間と出会えることを期待しています。

福岡大学